

『かわら版』 第7回

「セーフコミュニティ」ってなんだろう!?

「セーフコミュニティ」のことは、市HPのハナーをクリック!? 探してみてね!



「セーフコミュニティ」は、みんなの身近に起こっている**事故やけがを予防する取組み**のことです。「事故やけがは偶然に起こるのではなく、原因を調べ対策を行うことにより、予防できる!」という考えのもと、**みんなが一緒になって、安心安全なまちづくりを進めていくことが大切**です。

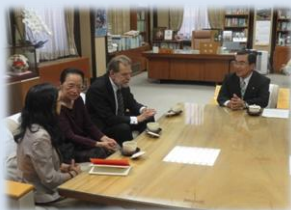
「現地審査の実施」

平成27年9月29日(火)～10月2日(金)の4日間にわたり、海外からの審査員2人(台湾・スウェーデン)をお招きし、本市のセーフコミュニティの取組が認証基準に沿って進められているかを審査いただき、現地審査を実施しました。

この結果、**「認証内定」**をいただきました。

9月29日(火)

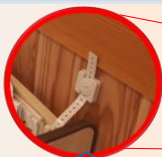
～市長表敬、概要説明・意見交換会～



概要説明・意見交換会では、本市セーフコミュニティの全体概要説明、外傷サーベイランス委員会や交通安全など7つの対策委員会委員長の紹介などを行いました。委員会を代表してDV防止対策委員会委員長から審査に対する意気込み等を述べていただきました。

9月30日(水)～10月2日(金)

～審査(取組発表・現地視察)～



子どもたちがけがをしないように、しっかりと固定



平川小学校の児童による取組発表!

校内のけがの防止活動について、一生懸命に発表していただきました



very nice!!



ゲルト・ブランド・シェンホリ審査員

けがをしないようポスター掲示などをして、みんなの力で学校の安全に取り組んでいます。



シートベルト全席着用の重要性を体験しました。

地域の皆さんと一緒に会場設営をし、発表にも多くの住民の方に参加いただきました。



審査員とともに桜島にわたり、湯之平展望所や、避難港、退避舎などの避難施設を視察しました。間近で山体を見ながら、桜島の火山噴火の歴史や火山防災対策、桜島の魅力などの説明を興味深く聞いてもらいました。



10月2日(金)

～審査員講評～

講評では審査員から「素晴らしい取組をしている。さらに取組を充実させてより安全な住みよいまちづくりにしてもらいたい」と高い評価をいただきました。

Congratulation!



パイル審査員

認証内定を受け、**「認証式」**

を1月に開催します。皆様の参加をお待ちしております。

鹿児島市では、WHO(世界保健機関)が推進するセーフコミュニティに取り組み、**27年度の認証取得**を目指しています。

鹿児島市 市民局 危機管理部 安心安全課(市役所東別館2階)
TEL: 099-216-1209 FAX: 099-226-0748

